

電源投入後の初期化時間短縮のご案内

スマートリレーシリーズ 増設 I/O モジュール

スマートリレーシリーズ 増設 I/O モジュールの電源投入後の初期化時間が短縮されました。

実施時期

2007年5月21日弊社出荷より



対象機種

スマートリレーシリーズ 増設 I/O モジュール (5 機種)

- 形番： FL1B-M08B1S2 (動作電圧 DC24V、4 点入力/4 点トランジスタ出カタイプ)
- FL1B-M08B2R2 (動作電圧 DC12/24V、4 点入力/4 点リレー出カタイプ)
- FL1B-M08C2R2 (動作電圧 AC/DC100-240V、4 点入力/4 点リレー出カタイプ)
- FL1B-M08D2R2 (動作電圧 AC/DC24V、4 点入力/4 点リレー出カタイプ)
- FL1B-J2B2 (動作電圧 DC12/24V、2 点アナログ入カタイプ)

改良バージョン：バージョン 8 以降

注意：アナログ出カモジュール「FL1D-K2B2」は本初期化時間短縮の対象機種ではございません。

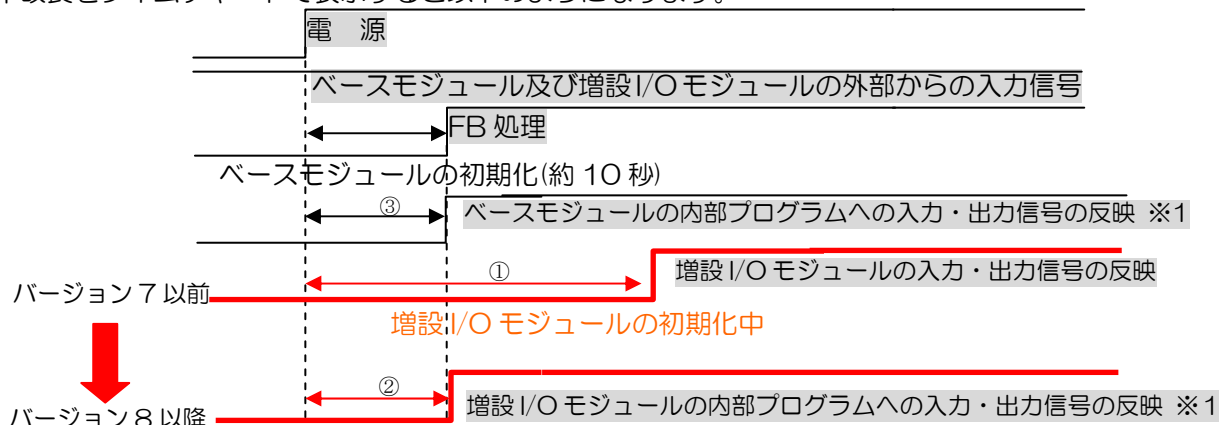
変更内容

FL1D 形ベースモジュールに増設 I/O モジュールを 3 台以上接続する場合、電源投入後、増設 I/O モジュールの入力信号がユーザプログラムに反映されるまでに 10 秒を越える時間 (下記タイムチャート中①の時間) を要しておりました。

今回の初期化時間短縮により、この増設 I/O モジュールの入力信号がユーザプログラムに反映されるまでの時間 (②) を、ベースモジュールの入出力信号がユーザプログラムに反映する時間 (③) と同じタイミングになるように短縮され、約 10 秒となります。

尚、この変更を実施する機種 (下記対象機種) のバージョンは、「バージョン 8」へと変更します。

本改良をタイムチャートで表示すると以下ようになります。



※ 1 ベースモジュール、増設 I/O モジュールの出力信号は、それぞれの入力信号が反映されてから 1 スキャン後に反映されます。

バージョンの確認方法を含め、詳細は FAQ をご覧下さい。

<http://www.idec.com/faq/ja/controller/fl1d01/>